13 暮らしと社会を支えるものづくりで製造現場の要を担う

ウェブページを見る

見学OK！
詳しくはお問い合わせください

株式会社 日阪製作所 生駒事業所

生駒市高山町8916-10　☎0743-25-2900　https://www.hisaka.co.jp
設立：1942年5月（創業）　従業員数：1,032人（連結）、生駒事業所220人



現場のニーズに応える機械で、ものづくりの現場を支えています

私たちの暮らしに欠かせない「衣・食・住・医」の製品をつくる工場や製造工程には、必ず専用の機械が使われています。これらの機械は、圧力や温度などを制御する高度な技術を活かして、安全・安心なものづくりを支え、私たちの生活の見えないところで活躍しています。



どんな機械をつくっているの？

服や食品、医薬品などをつくる工場の「特別な機械」をお客さんからの依頼を受けて、一つひとつオーダーメイドで開発・設計・製造をしています。熱や圧力をコントロールする高度な技術力で、世界で唯一の機械づくりを実現しています。

国内で使われている液流染色機の90％をつくっているんだ！



殺菌滅菌装置（食品・薬品）



食品や飲料、医薬品を殺菌するための機械では、熱と圧力をかけることで、菌が死滅する温度にして殺菌します。つくりたいものによって、温度や形が違う機械をつくります。

染色機



生地をいためず、薄く繊細な生地でも染めることができるので、大手衣料ブランドの服やスポーツウェアの生地の染色に、この機械が使われています。また医薬品では、湿布やテーピングの肌色を染めています。





お菓子やペットボトル飲料、レトルト食品、医薬品、スポーツウェアなど、私たちの生活に欠かせない、ありとあらゆる製品が「専用の機械」をとおしてつくられています。



どのような流れで作るの？

営業



国内外のお客様からどんな商品をつくる機械をつくりたいかのニーズを伺います。

設計



機械ごとにお客様の要望に応じて細部を変えていきます。

製缶（溶接）



平らな板を丸くして、機械の本体をつくります。周りの部品や配管も取り付けます。

組立



扉や細かな部品をつけて、自動で動くように調整して完成します。

出荷



機械の大きさによって、そのまま運んだり、分解して現地で組み立てたりします。

アフターサービス



納品した後、メンテナンスや不具合が起きていないかの点検をします。

環境にやさしい装置でSDGsに貢献

節水の取り組み

布を染めるには大量の水が必要ですが、最新の染色機では、余分な水を使わずに染色できる仕組みを取り入れていて、水の使用量を大幅に削減することができます。



省エネの取り組み

工場で製品を製造する際に発生する熱エネルギーを、熱が冷めないようにそのまま保って、次の製品を作る時に再利用する、省エネの殺菌・滅菌機械を開発しました。



こんな人が働いています

製造部製作課／大音綾輝さん



機械の土台となる部分をつくっています。図面などを見て、いろいろな機械を操作しながらクリエイティブに“ものづくり”ができることが楽しいです。

この仕事の魅力

当たり前のように身の回りのものが安全・安心に使えることは、全て高度な技術を持つ機械によって叶えられています。縁の下の力持ちとして、みんなの暮らしを支えていることに誇りを感じられる仕事です。